

令和2年度 河川伝承会意見交換会

～近畿河川技術伝承会の方々と意見交換を行いました～

～六甲砂防事務所～

近畿河川技術伝承会の方々をお迎えし、六甲砂防事務所の堰堤工事で苦勞したことや災害時の対応や備え・心構え、砂防指定地等について有意義な意見交換会を行いました。

概要

日 時：令和2年12月11日（金） 15：00～17：00

場 所：六甲砂防事務所 1F 視聴覚室

参加者：近畿河川技術伝承会：3名

六甲砂防事務所職員：8名

堰堤工事や砂防指定地の手続き等に携わって来られた近畿河川技術伝承会の方から、伝承会の活動内容や堰堤工事で苦勞したことや様々な対応について講義をしていただきました。

その後の意見交換では、災害復旧時での自治体や地元との対応や土砂災害緊急調査時の留意点についての現役職員からの質問に対し、経験を交えて回答していただきました。



意見交換会 全体風景

○ 講義内容

- ・近畿河川技術伝承会について
- ・東谷堰堤群工事の着工まで
- ・災害時の対応と砂防指定地等
- ・意見交換会

○ 意見交換会(災害対応の留意事項)

- ・過去の災害復旧事業の申請手続きでは、被災後迅速に文書での被害報告が必要であった。
- ・土砂災害発生後の緊急点検時は、2次災害に備え、雨上がりの直後は点検を避けるべきである。
- ・災害時に備え、日頃から砂防堰堤の点検ルート図を確認し、現場に行く経験を積んでおく必要がある。
- ・災害対応が長期になる場合は、確実に休息が取れるように3班体制を構築し、作業に取り組むことが重要である。
- ・TEC-FORCEで災害現場に派遣され、慣れない土地で現場に入る場合は、現場を良く知るメンバーを1人は同行させ、4名1班の体制で行くことが望ましい。 など



光永事務所長

挨拶



大下 正和氏

東谷堰堤群工事の着工まで
について図面等を用いて講義

宇野 孝一氏

近畿河川技術伝承会
について講義

田中 浩一氏

災害時の対応と砂防
指定地等について講義

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535